

日本共産党の躍進で 憲法9条・25条が輝く 平和で福祉豊かな日本をつくりましょう



いよいよ総選挙が近づいてきました。この4年間の政治は、国民に信を問うことなく、“戦争する国”づくりと“格差と貧困”の推進でした。このような悪政に対して、大垣では「垣老」を守る運動や派遣切りにあった労働者等を支援する活動が生まれました。この力を選挙に生かしましょう。そして平和で福祉豊かな日本をつくりましょう。

みんなで手をつなげれば変えられる！ 5・23共産党おおがき後援会トーク集会



瀬古ゆきこ元衆院議員も参加して、共産党はどう考えているか、話してもらいます。「私も一言いいたい」方、是非ご参加を！

日時：5月23日（土）午後2時より
場所：スイトピアセンター学習館2階
スイトピアホール
主催：日本共産党おおがき後援会
連絡先：78-6865
(日本共産党大垣市委員会)

みんなで大いに語るうではありませんか。

プログラム

うたごえ&落語で楽しくやります

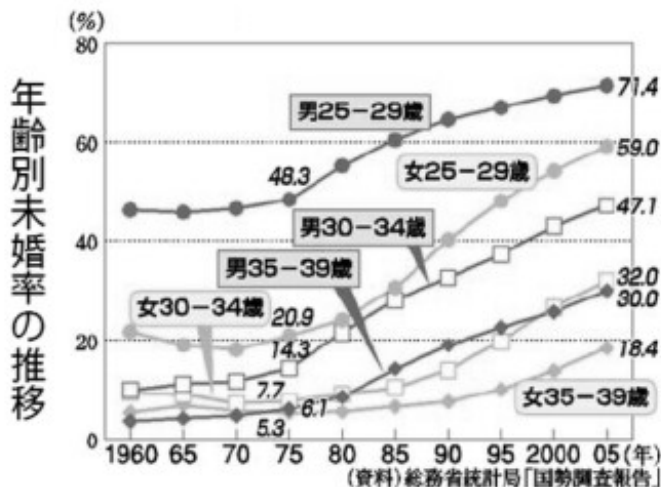
- 一部** 破壊が進む生産拠点の今
・派遣切りで大量解雇、雇用の現状、仕事が半減した中小業者、大垣の農業の現状は・・・
- 二部** 負担が増す生活環境の今
・子育て・教育現場の実態は・・・
・姥捨て山にあってはいる高齢者医療・介護「垣老」の行方は・・・
・瀬古ゆきこ大いに語る「共産党の日本改革」

少子化の理由は晩婚

政府は2009年版少子化社会白書を決定しました。2009年の合計特殊出生率（1人の女性が一生の間に生む子どもの数）が1.34で、去年度より0.02ポイント上昇したものの依然として低い状態にあることが分かりました。

白書は出生率低下の主な理由として、「晩婚化と晩産化」を挙げています。下図の年齢別未婚率の推移を見ると、どの年齢層でも未婚率が一貫して上昇しています。なぜ、未婚化や晩婚化が進行しているのでしょうか？

白書では踏み込んだ分析はしていませんが、「都内の25～34歳の未婚男性の約8割が年収400万円以下」と紹介し、若い世代の経済的自立が困難な社会状況が背景にあるとしています。今、深刻な経済危機・雇用危機のもと、若い世代の半分以上が非正規雇用でワーキングプア状態。これを放置しておいて少子化問題の根本的な解決はありません。



5月は日本国憲法の誕生日

—西濃憲法集会に向けてシール投票—



恒例になりました、平和・人権・民主主義を考える西濃憲法集会も15回を迎えることになりました。この憲法集会に先立って同実行委員会が4月26日に大垣と垂井で9条改正を問うシール投票を行いました。

結果は、大垣では9条変える11、変えない133、わからない24、垂井では変える11、変えない82、わからない11と、77.8%の人が憲法9条を変えないほうがよいとシールを貼りました。

現在自民・公明与党は衆議院に憲法改定原案の審査権限を持つ憲法審査会の規定案を提案するなど、憲法「改正」に向けて準備を進めています。また去年から100年に一度といわれる経済不況が表面化し、派遣切りなど大量解雇が進み、日本国憲法に位置づけられている基本的人権がこんなにながらにされている時代はありません。

来るべき総選挙で9条や25条（生存権）が本当に生かされる日本をつくるため、日本共産党の躍進にみなさまのお力をお貸し下さい。



77%の人が改憲に反対

データからみる大垣市民病院の現状



下表は、3月議会で明らかになった市民病院の現状です。

H21年度の病院事業会計予算では入院患者数は前年度より12,300人減少（一日当たり33人の減）と想定していますが、病院事業収益は3億1000万円の増収を見込んでいます。医業収益に対する職員給与比率は平成19年度39.4%、平成20年度42%でした。21年度は42.7%以内に抑えるというものです。厚生労働省が示した「50%」以内から見ると、大垣市民病院は大変低く抑えています。また、患者さんの平均在院日数は平成19年度は15.8日、20年度は14.1日まで短縮されています。このことから病院経営にとって、効率のよい運営を行っていることがうかがえます。しかし、医師、看護師不足は深刻で、市民本位の医療を提供するためには人材の確保が最大の課題です。

		H19年度	H20年度	H21年度 (予算上の目標値)
一日平均 患者数	入院患者	812人	817人	784人
	外来患者	2,417人	2,428人	2,438人
病院事業収益（千円）		25,283,000	25,720,000	26,030,000
職員給与比率（%）		39.4%	42%	42.7%
平均在院日数		15.8日	14.1日	15.2日



5月1日：第80回 西濃メーデー

今年は「メーデー相談村」（午後2時～5時半）を開設して、労働・健康・暮らし・子育てなどの、なんでも相談を行います。

日時：5月1日（金）

午後2時から（メーデーは5時）

場所：大垣城 城西公園

連絡先：74-0352（西濃労連）



5月3日：憲法記念日

「平和・人権・民主主義を考える西濃憲法集会」

講演：大屋定晴氏（大学講師）

「もう一つの世界は可能だ！」

—世界社会フォーラムから見えてくる新しい世界—

日時：5月3日（日） 午後1時半開場

場所：ソフトピアジャパン1階 セミナーホール

連絡先：81-5105（弁護士法人ぎふコラボ）

ダンボールコンポストに挑戦

生ごみの減量にダンボールコンポストが有効であることは知っていたものの、「主婦失格人間が続けられるだろうか」と不安で、なかなか手が出ませんでした。たまたま、民商婦人部が企画した「ダンボールコンポスト」の勉強会に飛び入り参加して、生ごみに挑戦することになりました。始めて2週間、順調に進んでいます。日々の変化でダンボールの中で微生物が一生懸命働いていることが分かり楽しくなります。そして、一番の成果はごみが確実に減ったことです。

我が家のコンポスト →
普段は防虫のために布
を掛けています

